

少子化対策に関する
保護者アンケート調査報告書

平成29年1月
五 城 目 町

少子化対策に関するアンケート調査結果

1. アンケート配布 平成29年1月20日（金） （回収日 1/27）
2. 配布数 240部
対象者：もりやまこども園0～5歳児保護者 （122人）
五城目小学校1～3年生の保護者 （118人）
（※兄弟のいる保護者は1世帯1部とする）
3. 回答人数 192人回答 （回収率80%）
4. 記述方法 ワークショップでの意見に対して、同意できる質問にすべて○をつけていただき、その他の意見は自由意見欄に記入いただきました。

問1. 「出会い・結婚」に関すること

1. ワークショップでの意見に同意するもの

- ・出会い・結婚に向けて今後重点をおくべき取り組みとしては、「信頼のある友人からの紹介がうれしい」に同意する回答が一番多く、同様に「相談するとすれば行政より、友達の方がよい」の回答数も高いことから、異性との出会いや結婚のアドバイスなどの支援は、“友人”を期待していることがわかります。
- ・「独身・既婚者を問わず、ゆる～いイベントの方が参加しやすい」（47.40%）と回答した割合が上位に挙がっています。
- ・「地元民は地元のイベントに参加しづらい」にも多くの回答と、同様に近隣の町と合同イベントができないかという意見も上位に挙がっています。

No.	「出会い・結婚」に関すること	賛同数	賛同率
1	信頼のある友人からの紹介がうれしい。	97	50.5%
2	独身者の出会いや交流の場は少ないので、交流イベントを増やしてほしい。	53	27.6%
3	青年会のような「結婚を意識しない出会い」があるといい。	51	26.6%
4	お見合い的なものは敬遠される。	50	26.0%
5	独身・既婚者を問わず、ゆる～いイベントの方が参加しやすい。	91	47.4%
6	地元民は地元のイベントに参加しづらい。	63	32.8%
7	近隣の町と合同でイベント開催すると規模が大きくなり、参加しやすい。	62	32.3%
8	相談するとすれば行政より、友達の方がよい。	83	43.2%
9	町は補助金の支援などでイベント等をバックアップするとよい。	42	21.9%
10	花咲かせ隊(独身男女の縁結び役)を必要としている人がいるが、またその反面嫌がる人もいる。	44	22.9%
	無回答	4	2.1%

2. 自由意見

- 1-①出会いの場を広げるためには、数多くのイベントを開催し、町内外の方も対象に加え、イベント内容としては、例えば農業体験やものづくり、〇〇教室など共同作業を企画したほうが自然な形で相手の性格を知ることができるのではないかという意見があります。同じように共通の趣味として例えば歌好き、スキーツアー、だまこ鍋づくりなども挙げられています。
- 1-②若い人が自ら寄って来るような店や場の提供がほしい、例えばパーティーやカラオケ、コンサート、映画、町の飲食店歩き、カフェ、ビアガーデンなどの回答があります。
- 1-③地元の出会いの場には足が向かない。うわさになり、はずかしいので秋田市に出向く人が多くいるという意見があります
- 1-④若い人が働ける場所があれば出会いも増え、結婚もすると思う。家族をつくるためには収入が大切であるとの意見もあります。
- 1-⑤会社同士の合コンや企業向けのイベントであれば、仕事の一環として参加できるので独身者が多く参加しやすいのではないかという意見があります。
- 1-⑥以上出会いの場やその開催等について意見をいただきましたが、その反対として、周りの人達があまりうるさく「結婚」を言わないほうが独身者にとってはいいのではないか。好きなように好きな人と結婚したらいい。人の世話になって結婚しても後悔するだけ。異性は自分で見つける力が必要だという意見も挙げられています。
- 1-⑦行政のイベントには人は集まらないと思う。アンケートでも行政より、友人からの紹介がよいが一番多く回答数があります。

問2 「妊娠・出産」に関すること

1. ワークショップでの意見に同意するもの

- ・妊娠・出産に関する取り組みとしては、「ジュニアシートの補助金を知らなかった」と回答した割合が 63.02%と他の支援を引き離して最も多くなっております。
- ・仕事をしながら子育てをしている保護者にとって、「病児保育の支援」を要請する回答が多く挙げられています。
- ・「エンゼルタクシー券を他のものに替えてほしい」では、券を使用しない方も多く、その分出産や産後時、必ず使用とするものに替えてほしい思いが上位に挙がっています。
- ・「公共施設に授乳室やベビーベットがほしい」の割合も高い数字の回答となっています。

No.	「妊娠・出産」について	回答数	回答率
1	公共施設に授乳室やベビーベッドがほしい。	82	42.7%
2	エンゼルタクシー券を他のものに替えてほしい。	88	45.8%
3	特定不妊治療費の助成はありがたい。	71	37.0%
4	チャイルドシート購入補助金はありがたい。でもジュニアシートの補助金は知らなかった。	121	63.0%
5	ブックスタートはありがたい。	23	12.0%
6	出産祝い金は、母親の通帳に入れるようにしてほしい。	33	17.2%
7	産後ケアの充実。	61	31.8%
8	病児保育ができればいい。	95	49.5%
9	子どもの遊ぶ広場に、木育のスペースがほしい。	41	21.4%
10	離乳食教室の時、ママランチも加えてほしい。	30	15.6%
	無回答	6	3.1%

2. 自由意見

- 2-①妊婦の身体面・精神面の負担を軽減させるために面談を行い、こまめに悩みを拾い上げ、効果の高そうなところから対策を打ち続けることが肝心との意見が挙がっています。
- 2-②離乳食を食べなくて悩んでいた時、保健師が訪問しいろいろアドバイスいただいた。不妊で悩んでいる人が多いので補助金はありがたいなどの感謝のことばがあります。
- 2-③病児保育があれば働く母親にとってありがたく、仕事と育児の両立ができる。こども園よりは、湖東厚生病院で行ってくれたらありがたい。また、近くに産院や小児科がなくて困っているという苦労話も挙がっています
- 2-④子どもをたくさん産みたくてもお金がかかりすぎるため産めない。妊娠・出産をしてから働く場所がないと経済的な不安の意見があります。
- 2-⑤エンゼルタクシー券はほとんど利用しないのでほかのものに替えてほしい。タクシー券がいらぬわけではないので、〇〇とタクシー券のどちらかを選べるようにしてほしい。使用期限の長さの延期などの意見が多く挙げられています
- 2-⑥町の子育て支援をもっと考えてほしい、子どもの広場、児童館は？母親も楽しく過ごせる空間があればうれしい意見も多くあります。
- 2-⑦ブックスタート知らなかった。ほかにどのような支援があるのかわからない。初耳の単語もあるので町民にわかりやすい言葉で知らせてほしい。出産前に町の支援について知れたかった。また、出産のタイミング等で町へすぐ相談できる専用ダイヤルも必要。周知の仕方、時期などについての意見があります。
- 2-⑧いろいろな施設で、授乳室やベビーベット、子供用チェアのある施設の充実、（女性トイレだけでなく男性トイレにもオムツ交換台）を望んでいる意見もあります。
- 2-⑨町での検診時間を、午前中か15時以降にしてほしい。（昼は母も子も負担）町の健診で乳がんの受信年齢を下げてほしい。断乳、卒乳後のオッパイケアも大事ですという意見あります。

問3 「子ども子育て」に関すること

1. ワークショップでの意見に同意するもの

- ・ 少子化対策の子育てに関しては、「子ども達が遊べる場所、子ども達だけで安心、安全な遊びがほしい」の回答が一番に挙げられています。
- ・ 小学校の迎えの時間について「五城目小学校放課後児童健全育成事業と放課後児童学習支援事業の開設時間延長してほしい」の回答の割合が高くなっています。

No.	「子ども子育て」について	回答数	回答率
1	所得等に関係なく3人目の保育料を一律無料にしてほしい。	78	40.6%
2	子どもたちが遊べる場所、子ども達だけで安心、安全な遊び場がほしい。	111	57.8%
3	子どもたちが遊べる場所に、保育士が常時いてくれると安心する。	58	30.2%
4	八郎潟駅前交流館「はちバル」の子育てランドは場所が広く、遊具も豊富なのでよく利用する。	75	39.1%
5	わんパークを常時開催してほしい。(現在、月2回)	17	8.9%
6	ママ友がほしい。(ママ友が集まる場所)	16	8.3%
7	町社会福祉協議会(ケアセンター)に子どもたちが集まれるよう企画をたててほしい。	30	15.6%
8	雀館公園の水道や遊具が壊れているので直してほしい。	75	39.1%
9	屋内温水プールは小さい子たちは利用しにくい。	79	41.1%
10	広域体育館を開放し、気軽に利用できるようにしてほしい。	83	43.2%
11	高齢者対策支援より子育てにも手厚く支援してほしい。	79	41.1%
12	給食費を無料にしてほしい。	85	44.3%
13	町民センターの駐車場が遠くなり、子連れで本を借りるのは不便である。	53	27.6%
14	移動図書館がほしい。	20	10.4%
15	ひとり親の交流の場(話せる場)があればありがたい。	23	12.0%
16	朝市ふれあい館は、開放的で子どもたちの遊び場・ふれあいの場によい。	35	18.2%
17	広域体育館の利用がない時は、貸切にして子どもたちを遊ばせた方がよい。	45	23.4%
18	スパーク五城目の使用料が高いのももう少し安くしてほしい。	23	12.0%
19	わらしべ塾はとてもいいが、時間が限られているため利用しにくい。	26	13.5%
20	五城目町内の小学生が他町村のスポ少に入った場合、町から助成金がでないので出してくれたらありがたい。	54	28.1%
21	こども園の延長保育は午後7時まで、小学校の五城目町放課後児童健全育成事業(すずむしクラブ1~3年生)は午後6時、五城目町放課後児童学習支援事業(わかすぎくらぶ4~6年生、おせど会館)は午後6時30分までであり、働いている保護者は困っているので開設時間を延長してほしい。	86	44.8%
22	こども園を土日も開設してほしい。	33	17.2%
23	日本一の給食でありたいが、給食費を少しでも補助してほしい。	69	35.9%
24	中学校へ行く広ヶ野橋の欄干(通学路の一部)が低く危険である。	47	24.5%
25	子育てに関わる町の担当課が複数あるため、面倒であるし、わかりづらいので一本化してほしい。	64	33.3%
	無回答	2	1.0%

2. 自由意見

- 3-①子育てのための生活環境の整備として、子どもが安心して遊べる広場や場所がほしいです。0～2歳の母子が集える場を設け、孤独なママの心のケアをすべきです。親子が楽しめるはちパルのような施設があればうれしい。また、常時保育者がいて相談にのってくれるのもありがたい。子ども達が遊べる児童館や広場がないので、体育館を使用していない時は開放してほしい等の意見が多くあります。
- 3-②こども園について、保育園への中途入園は難しいと言われましたが、今は育休を進めている世の中なのに、途中入園ができなければ、育休を取らなくなると思っています。また保育園に希望者全員を入れるようにしてほしい意見があります。
- 3-③こども園とすずむしクラブの土日も行っていきたい。また放課後児童健全育成事業の開設時間を延長してほしいという意見に対して、やる必要は無い、働いているのは先生達もみな同じです。それなりになんとかやっていたらいいもの。という反対意見もありました。
- 3-④子育てのコストについては、アンケート結果では上位に挙がっている「給食費を無料にしてほしい」という意見がたくさんありましたが、給食費無料とは、どういう意味でしょうか？お金を払うのが当たり前ではないですか？それともお弁当を持って行くのでしょうか？！という意見もあります。
- 3-⑤3人目の保育料についていろいろな条件はありますが、とにかく3人目無料化にしてほしい。子どもが多くても所得で補助が決まることが多く、できれば収入を子どもの人数で割って補助を決めてほしい。子どもを多く産んでも暮らしやすいよう、(祝い金、保育料、給食費等の金銭面の補助も考えてほしい)と、早急な対応を求めている意見もあります。
- 3-⑥小学校の雪の時期の通学路の除雪の仕方、また中学校の一部通学路のガードレールにも危険を感じる。子どもが入り込むことができないように安全面に関する意見が挙がっています。
- 3-⑦町の施設の屋内温水プール教室の月謝が月4,500円と高いので小中高まで拡大してくれたらありがたい。温水プールは高齢者向けなので利用しづらい。また、図書館については、階段のため不便で誰でも利用できず、薄暗い。社協のトイレは古いので小さい子は不便であるなどの意見が挙がっています。